

# 伊都キャンパスの生活状況等に関する学生アンケート結果の概要

平成18年4月28日

福利厚生施設WG

## 1. 調査の目的

伊都キャンパスで勉学している学生のキャンパスライフの状況等を調査するとともに、平成18年10月から伊都キャンパスで勉学する学生を対象に住居等に関する意向調査を実施し、その結果を基にして、伊都キャンパスにおける学生生活支援施設（学生寄宿舍・食堂・課外活動施設等）の運営等への活用並びに周辺地域での学生用宿舍の建設促進を図ることを目的とする。

## 2. 調査対象

工学部，工学府及びシステム情報科学府の学生

## 3. 調査期間

平成18年1月6日（金）～平成18年1月25日（水）

## 4. 調査方法

無記名によるアンケート

## 5. 回収結果

- (1) 対象者数 5,170人 [ 男4,748人(91.8%) , 女422人(8.2%) ]
- (2) 回収数 1,275人 [ 男1,162人(91.2%) , 女110人(8.6%) , 未記入 3人(0.2%) ]  
課程別の回収数（（ ）内は対象者数に係る回収率）
  - ・学部学生 812人(22.4%)  
[ 1年163人(19.3%) , 2年190人(22.6%) , 3年226人(26.5%) , 4年233人(21.7%) ]
  - ・修士課程 372人(32.8%) [ 1年195人(36.1%) , 2年177人(29.8%) ]
  - ・博士課程 84人(21.9%)  
[ 1年 31人(23.7%) , 2年 24人(20.7%) , 3年 29人(21.3%) ]
  - ・研究生等 7人(17.9%)
- (3) 回収率 24.7% [ 男 24.5% , 女26.1% ]
- (4) 回収内訳
  - ・学部学生 812人(63.7%)
  - ・修士課程 372人(29.2%)
  - ・博士課程 84人( 6.6%)
  - ・研究生等 7人( 0.5%)  
うち留学生 52人( 4.1%)
- (5) 回答者と移転時期の関係
  - 平成17年10月に移転したAグループの学生 70%
  - 平成18年10月に移転するBグループの学生 30%

## 6. アンケート回答の結果概要

### (1) 現在の住居について

伊都キャンパスでは、アパート等に居住する学生は、76%と、箱崎キャンパスの65%、六本松キャンパスの56%に比べ高い比率となっている。また、自宅等に居住する学生は、21%と、箱崎キャンパスの29%、六本松キャンパスの36%に比べ低い比率となっている。

男子学生は、アパート等が73%(837人)と、女子の56%(62人)に比べ高い比率となっている。また、男子は自宅等が24%(279人)と、女子の34%(37人)に比べ低い比率となっている。

### (2) 1ヶ月の部屋代について

伊都キャンパスでは、4万円以上6万円未満の学生が57%と、箱崎キャンパスの39%、六本松キャンパスの39%に比べ高い比率となっている。

留学生は、3万円未満の者が43%と、日本人学生の5%に比べ部屋代に経費をかけていない。

### (3) 主な通学方法について

伊都キャンパスでは、車・バイクの利用が46%と、箱崎キャンパスの19%、六本松キャンパスの3%に比べ高い比率となっており、自転車・徒歩は、15%と、箱崎キャンパスの55%、六本松キャンパスの55%に比べ低い比率となっている。

男子学生は、公共交通機関の利用が33%(508人)と、女子の54%(88人)に比べ低い比率となっている。また、車・バイクの利用は、36%(548人)と、女子の20%(32人)に比べ高い比率となっている。

### (4) 通学時間について

Aグループは、通学時間が30分未満の者が44%、1時間以上が33%と、Bグループの30分未満の者59%、1時間以上が17%に比べ、通学に時間がかかっている。

### (5) キャンパス移転に伴う転居について

Aグループは、転居した者と転居する予定の者が60%と、Bグループの41%に比べ、高い比率となっている。

転居した者の転居先エリアは、福岡市西区が75%、前原市が18%となっている。

転居を希望するエリアは、福岡市西部が85%となっている。

### (6) 伊都キャンパス学生寄宿舍への入寮希望について

入寮希望者は、全体で19%、Aグループは16%、Bグループは23%となっている。

男子の18%(211人)、女子の26%(29人)が、入寮を希望し、留学生は38%が入寮を希望している。

現在学生寄宿舍に入っている学生の80%が、入寮を希望している。

入寮を希望する理由は、経費が安いと男子76%(163人)、女子55%(16人)、大学に近いと男子20%(42人)、女子38%(11人)となっている。留学生は、大学に近いが55%で、経費が安い45%よりも多くなっている。

### (7) キャンパスでの生活の満足について

伊都キャンパスの施設が完成していないためか、Aグループの55%の者が不満感を持ち、満足しているは15%となっている。

Bグループは、満足しているが58%で、不満は10%となっている。

男女別では、満足しているが男子28%(316人)、女子37%(41人)、不満であるが男子43%(499人)、女子29%(32人)となっている。

留学生は、53%が満足し、不満は22%となっている。